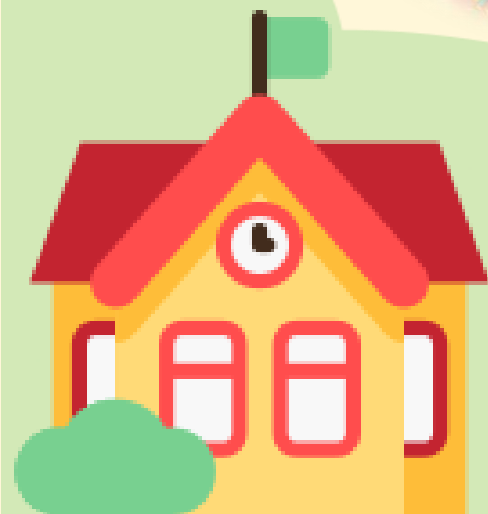
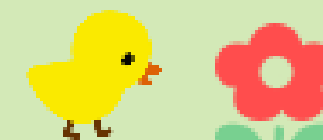


『ふれる感じる考えるこども図書館』

～ 絵本と出会い多様な在り方にふれる ～



学校法人福島学院 福島学院大学認定こども園



こども図書館

理念と目的

01 生涯にわたる人格形成の基礎

豊かな感性と心、知的好奇心を育む

02 教育及び保育の充実

日常的に様々な絵本に出会い読み親しむ機会

03 地域子育て支援の拠点

親子で絵本とふれあえる場の提供

04 実感を伴った学びの場を提供

学生による園児への読み聞かせの実施



福島市特色ある幼児教育・プロジェクト継続事業

前年度比 4 0 0 冊増加

蔵書数 1 2 0 0 冊



運営 2 年 6 か月で 1 0 0 0 冊到達しました！

誰もが知る名作から大型絵本・特殊絵本が充実しています。

人気絵本は複数冊完備

語り掛ける絵本の表紙



すべて面出し（表紙が見える配架）です！

子どもたちの興味・関心に直接訴えかける配架となっています。



こども図書館利用実績

地域・学生の皆さんにも広くご利用いただいています。

前年度利用のべ人数

1 9 9 1 名

前年度比 + 4 9 6 名



前年度総貸出冊数

3 9 8 2 冊

前年度比 + 1,0 6 4 名



月間利用数最高記録

4 5 8 名

前年度比 + 1 9 7 名



絵本を配架する棚も増やし、こども図書館（戸建て2階）はみるみるうちに「絵本のお家」になりました。

絵本から広がる活動

園外保育・製作活動・作品展



園外保育

絵本で得た知識や興味・関心は実体験への大きなキーポイントになります。子どもたちの豊かな感性や知的好奇心が育まれていく瞬間がここにも！



作品展

みんなで作り上げた作品は広々とした遊戯室さえも埋め尽くすほどのスケールの大きな作品に仕上がり、大々的な作品展へと発展します。



製作活動

絵本で得たイメージはじっくりと素材を選んだり、友達と協力したりする活動へと発展します。

作品展を経て発表会に発展

自分たちで製作したものが発表会の舞台大道具や小道具に！演技や身体表現へと発展して発表会を迎えます。



2冊の絵本を題材にした年長児の創作劇



大学キャンパス内の大ホールで堂々の発表です！



絵本の世界から実体験へ

介助犬にまつわる絵本を通し、生活にサポートを必要としている方々がいることを知りました。

盲導犬・聴導犬・介助犬
がいるんだね！

実際に介助犬の仕事
を見学しました！



体験活動を企画

どんなお仕事を
しているのかな？



きっかけはほんの少しの発見。実体験と結びつくと
かけがえのない経験へと変化します。

こども図書館利用者の声

昨年度末のアンケートで多くの声が寄せられました。一部ご紹介します！



こども園にこのように素晴らしい施設があることがとても嬉しい。とても恵まれた環境であることに感謝です。



館内が清潔で、子どもの目線で絵本が展示してあるため、絵本が選びやすいです。



子どもが文章を読んだり文字を書いたり出来るようになったのは、こども図書館で絵本を毎日読んでいるおかげだと思う。



お部屋で先生が読んでくれた絵本を借りたいから、帰りにこども図書館で探すんだ！



絵本を借りるときはカードに自分で絵本の名前を書くんだよ！字が書けるようになったんだよ！

令和 6 年度事業内容

01 日々の読書や読み聞かせによる絵本に親しむ機会拡充

02 絵本を通し豊かな感性や心身表現力の基礎育成

03 ろう者と聴者による人形劇団招聘イベント実施

04 障害や様々な文化などの価値観を含む絵本蔵書増加

ろう者と聴者の人形劇観劇

劇団で活躍するろう者の表現力や劇団のチームワークなどを間近で見せていただく計画をしています。



デフ・パペットシアター・ひとみ

“きこえないひと”と“きこえるひと”が
一緒に作りあげていく
日本でたった一つの人形劇団

人形劇——それは世界共通のコミュニケーション

ろう者と聴者が共につくる人形劇団

デフ・パペットシアター・ひとみは、日本で唯一ろう者(耳が聞こえない人)と聴者(聞こえる人)が、協力して公演活動を行っているプロの人形劇団です。
わたしたちは人形劇が持つ「視覚的」な魅力に着目し、新しい表現の可能性に挑戦し続けます。



公演後に**交流の時間**を設け **ろう者の方と手話コミュニケーション・舞台裏公開**を特別に実施！

経験から深まる多様性の理解

多様な文化にふれる読み聞かせ



英字絵本の配架



公演予定の人形劇団

こども図書館の絵本を読むだけでなく、関連した活動を子どもたち自らが体験することで改めて「絵本のすばらしさ」を実感し、経験として生きる。

保育学科学生による読み聞かせ



福島学院大学短期大学部保育学科学生による読み聞かせ

多様性の理解や

共生社会の素地を育む体験

本事業は今年度で3年を迎える取り組みです。本園の園児はもちろんのこと、近隣地域にお住まいの方・学生の皆さんや絵本に興味を持っている保護者の皆様など、どなたでも大歓迎です。ぜひ『こども図書館』へおいで下さい。



～絵本と出会い多様な在り方にふれる～

学校法人福島学院 福島学院大学認定こども園